

平成24年度 ICT の活用による学習成果の評価・活用に関する実証研究

学習成果が評価され社会に活かされる

地域教育人材認定モデルの開発

実証研究報告書 資料編

平成25年3月

資料編目次

資料 1	市民講師への説明用資料.....	1
資料 2	講座企画のための4つのワークシート.....	3
資料 3	市民講師自己 PR シート.....	8
資料 4	認定のための評価基準表.....	10
資料 5	自己 PR シート作成操作ガイド.....	11
資料 6	評価結果.....	16
資料 7	関係機関アンケート結果.....	22
資料 8	市民講師アンケート結果.....	28

2012.12.05
富山インターネット市民塾推進協議会

平成25年度講座企画のステップガイド

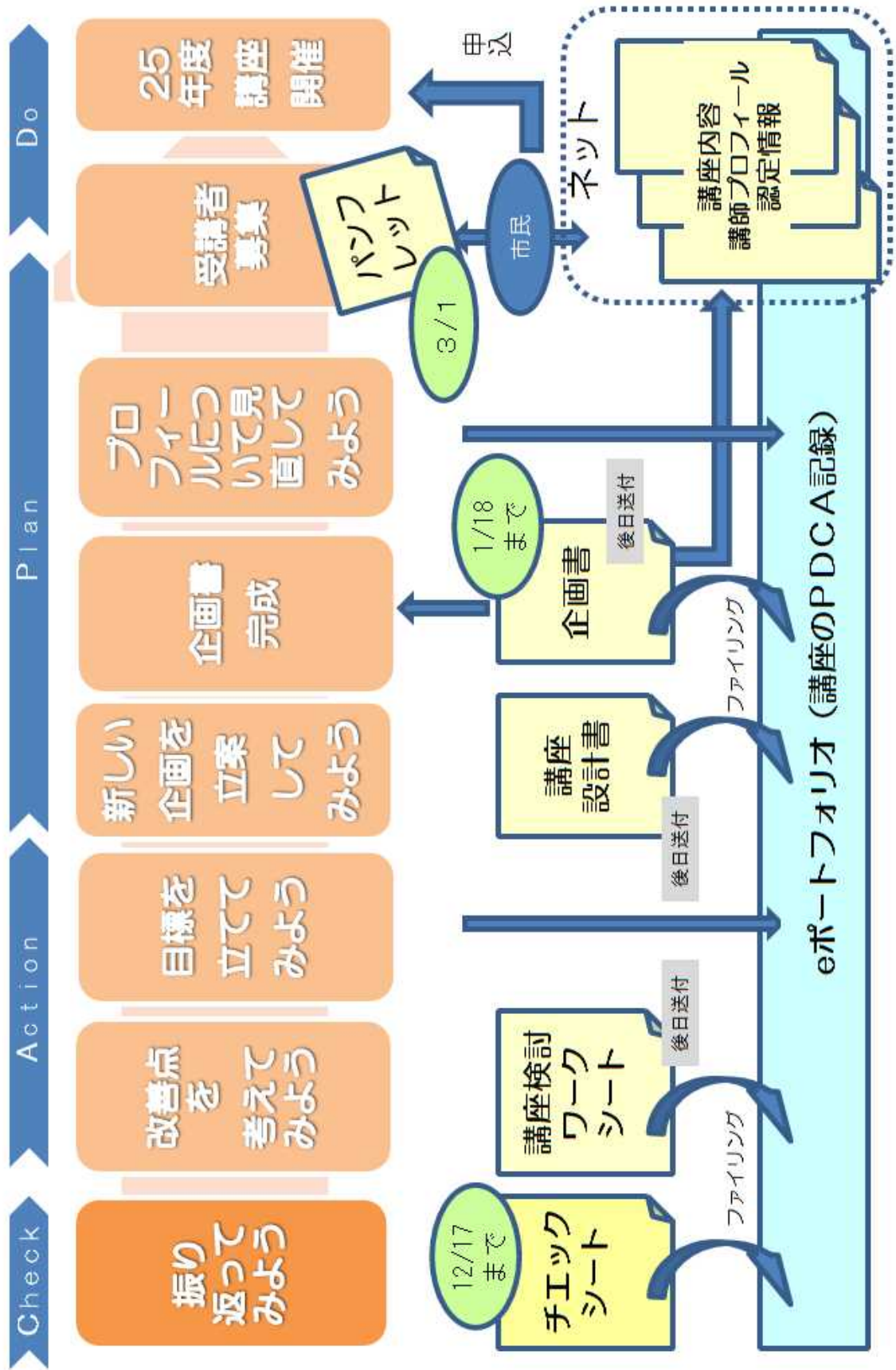
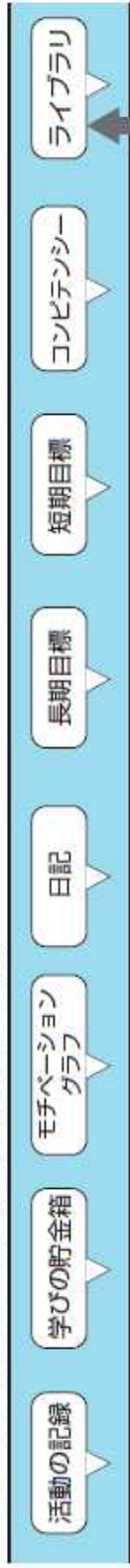


図 24 講座企画のステップガイド

市民講師のためのeポートフォリオ活用

富山インターネット市民塾推進協議会
2012.01.25

マイポートフォリオ 日々の活動記録、成果物のファイリング

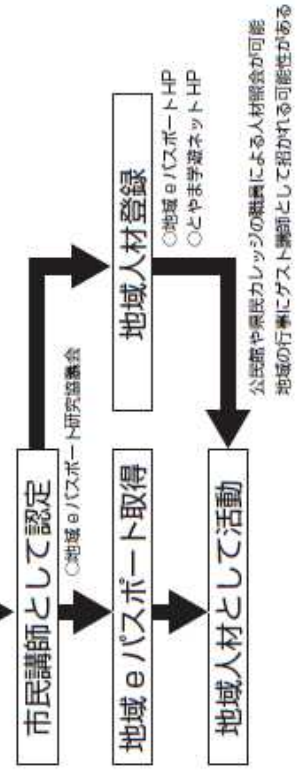


ショーケース 情報を集約して表示

自己PRシート	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年の講座から振り返り成果をまとめる ・経歴（活動歴、職歴、資格、プロフィール等） ・昨年までの講座の進め方を振り返ってまとめる ・これからの講座の進め方の重点、講義の配分をまとめる ・市民講師としての目標をまとめる ・背景・動機/目標/自身の強弱/外部への期待/もたらす効果 ・講座のアピールポイントをまとめる
成果	活動の成果となる講座書籍や成果物を添付 (Word/PowerPoint/等) 自己PRシートの内容を補うためのデータ (HP、動画等も可)
コンピテンシー	
ビジョン	
アクティビティ	
プレゼンテーション	



公開



開講までの流れ



図 25 市民講師 e ポートフォリオ活用イメージ


資料 2 講師企画のための4つのワークシート

あなたがこれまで開催した講座について振り返り、「はいいいえ」でお答えください。なお、皆さんの振り返りの結果を事務局でもとめさせて、新しく講座を開催されようとする方にとって、よりよい講座になる手がかりとして一稿に検討させていただきます。
下記の記入例を参考に、チェックシートでチェックしてみてください。メモ欄には、振り返りの内容をできる限り具体的に書いて下さい。

ポイント！

記入例

1	・内容が盛りだくさんで、伝えることができなかった ・受講者からの声を生かし、内容を変更して行ったこともあった	講座の趣旨に沿った内容となっていましたか？
2	・受講者と相談しながら、日程を調整した。調整が難航したこともあった ・私事により、予定していたスケジュールがこなせなかった	受講者の理解や参加意欲をリードした進行でしたか？
3	・アットホームな雰囲気作りを始めたことで満足してもらえたと思う ・自分の思いが強くて、あまり受講者の考えを聞く余裕がなかった ・受講者の期待やニーズと自分の思い違い講座内容と相違があったと察している	受講者の「満足」を感じた、感じなかったのはどのような点でしたか？
4	・世代による異なる価値観、興味関心の相違が、自身では承えていなかったこと、経験のないことを覚悟することがあった	気づいたこととはどんな内容でしたか？
5	・スクリーンングで紹介した〇〇について、興味を持ってもらえなかった ・〇〇に関する受講者の意識が、目を惹くことに〇〇になったのを察じた	回を重ねることに受講者の変化はありましたか？
6	・文字ばかりで男にくくった資料に写真を入れてみた。白黒印刷からカラー印刷にした ・一方的に話すのではなく、制度、受講者の声を聞くよう問いかけをした	講座の内容、趣旨にあっただけでしたか？
7	・提示板にて、自己紹介を促した ・スクリーンング案内や報告を作成し、案内することができた。ネットにもまとめることで、参加できなかった人もみることができて喜ばれたし、自分の振り返りにもなった	ITのよさ、受講者への配慮はどうでしたか？
8	・受講者からの質問にこたえるために、〇〇について学んだ ・「人に伝える」ことの難しさを実感し、話す心構え、聞く心構えを準備するようになっ	受講者と向き合うことで自分自身の変化はありましたか？
9	・自分の中だけであった「好きなきもち」を仲間と共有することでより深いものになり、確証している ・思い描いていたように講座を準備することの難しさを実感し、改善の余地があると感じている	開講前、自身の中にあっただけは何でしたか？
10	・受講者の中に〇〇に価値が深い方がいて触発された。今度はその分野を学んでみたいと思っている。 ・自分ができる範囲で、地域の〇〇活動への参加を考えている。	開講したことを何に生かしますか？
11	・今年度の講座をパワーアップさせ、来年度も〇〇について開催したい ・今年度学んだことを生かし、新たな〇〇についての講座を検討してみたい	次回への工夫点や改善点を整理してみよう



これまで開催した講座を振り返ってみましょう (チェックシート)

「はい」または「いいえ」でお答えください

1	講座の内容について、当初に考えていた内容通りにできましたか？ <small>(はい/いいえ)</small>	
2	講座の進め方はスケジュール通り進みましたか？ <small>(はい/いいえ)</small>	
3	受講者に満足してもらえなかった講座になりましたか？ <small>(はい/いいえ)</small>	
4	受講者から得た気づきはありましたか？ <small>(はい/いいえ)</small>	
5	受講者に与えたと思う影響、効果はありましたか？ <small>(はい/いいえ)</small>	
6	教え方、話し方、資料の作り方など新たに努力した点はありましたか？ <small>(はい/いいえ)</small>	
7	教え方、資料作成、受講者とのコミュニケーションなどにおいてITを生かすことができたか？ <small>(はい/いいえ)</small>	
8	開講することによって、あなた自身が学んだことはありましたか？ <small>(はい/いいえ)</small>	
9	講座を開催することで、当初考えていたあなた自身の達成感は何を得られましたか？ <small>(はい/いいえ)</small>	
10	地域・社会に新たに関心を持ったこと、学びたいこと、新たな目標は生まれましたか？ <small>(はい/いいえ)</small>	
11	工夫・改善によって、さらに良い講座にできそうですか？ <small>(はい/いいえ)</small>	

記入日：平成 24年 月 日 お名前： _____

～おつかれさまでした～

この振り返りをもとに改善すべき点や新しい講座への目標を立ててみましょう！

図 26 チェックシート

さらに「よい講座」にするための工夫・改善点を考えてみましょう (講座検討ワークシート)

講座テーマを見直してみましょう

あなたの経験・持ち味・得意分野を生かしたテーマ/対象としている受講者・地域にニーズがあるテーマになっていますか？ 講座の内容が伝わるテーマの付け方になっていますか？

対象とする受講者・参加者が明確に見直してみよう

対象とする受講者が明確に絞り込まれていますか？ テーマ、分野、ニーズに対して、どんな人に参加してほしいか、できるだけ明確に想定してみてください。



ヒント!

- ・絞り込む一少数でも共感できる仲間をしっかりと集める
- ・絞り込まない一広くゆるやかな関係で学び合う

講座の進め方を見直してみよう

無理のないスケジュールを立てていますか？/受講者とともに進める講座になっていますか？



ヒント!

- ・知識を得る(講義)/体験して納得する(体験)/一緒に考える(ワークショップ)の組み合わせをどのようにするか。
- ・ネット(時間の融通)とスクーリング(場を共有)の組み合わせをどのようにするか。

教材や配布資料の見直しをしてみよう

わかりやすいテキストになっていますか？/著作権への対応は大丈夫ですか？/全部を教材でわかってもらおうとしていませんか？そのために教材作成に追われていませんか？



ヒント!

掲示板でのやりとりの中で学びを進める/スクーリングの前の事前準備としての教材/みんなで作る教材等いろいろな形の教材が考えられます。

その他、チェックシートの「いいえ」について見直してみよう

講座の振り返りチェックシートで「いいえ」となった項目には改善すべき点があるかもしれません。

図 27 講座検討ワークシート

講座検討ワークシート (記入例)

講座テーマを見直してみましょう

立山登拝を考える

ふるさと富山の素晴らしい自然の一つに雄大な立山がある・・・古く、信仰の山として、成人の印として立山登拝が行われてきた・・・この立山の自然や歴史に親しみながら、世代を超えた絆作りをテーマに講座を企画した。ふるさと教育の振興に役立つテーマと考えています。

これまでの〇〇の経験を生かすことができたので〇〇をテーマにしたい。ただし〇〇には〇〇の掘り起こしが必要なので、関心を引き出すために「〇〇」というタイトルを付ける。

対象とする受講者・参加者が明確か見直してみよう

中学生以上シニア世代まで、テーマに関心のある仲間を広く集めたいが、そぼ分〇〇への対応も幅広くする必要がある。募集案内は、市民塾パンフレットのみならず、地域の公民館、学校などともコンタクトを取って受講者を集めたい。

類似の講座が〇〇などで開催されているので、対象者を〇〇に絞込み、独自性を出したい。

講座の進め方を見直してみよう

最初に参加者の関心を掘り下げるために、初めは〇〇し、そのあと〇〇する。

ネットによる事前学習とスクーリングによる知識や体験学習への準備、立山登拝の体験学習を組み合わせた講座にしようと思う。ネットによる事前学習用コンテンツはこれから準備。体験講座は夏休みくらいに実施する予定。

一緒に学び合う場作りから始めるために〇〇を工夫す、〇〇する。

教材や配布資料の見直しをしてみよう

立山登拝について、県民カレッジのビデオ教材などを参考にしようと思います。自分で作成すると言うよりも、既存の教材を活用しながら受講者ともども学習するという形を取りたいと思います。ネット学習ではコンテンツの著作権についてわからないところもありますので事務局に支援して欲しいと思います。

掲示板でテーマについての意見交換と資料提供を呼びかけ、その内容をまとめて成果(=教材)にした。難しい資料を無理に作るのではなく、専門家に相談する。

その他、チェックシートの「いいえ」について見直してみよう

- 進める上で〇〇が苦手なことが〇〇している背景にあることから、〇〇して苦手を克服したい。
- 一人で進めるのではなく、〇〇できる協力者として参加していただく。

図 28 講座検討ワークシート記入例

講座設計書

講座検討ワークシートでの見直しをもとに、講座をどのように組み立て開催するか設計します。

テーマとその背景	
対象者とそのニーズ	
自身の満足度目標	
講座の進め方 開催パターン(ネット、スクーリング、講義、体験、ワークショップ等の組み合わせ方)	
教材の用意 (何をいつまでに)	
掲示板の活用	
開催体制 協力者	
その他	

図 29 講座設計書

「インターネット市民塾」講座開講企画書

※黄色色の部分はWEB講座紹介ページや受講者募集パンフレットの原稿として使用します。

講座タイトル				開催の動機 (自分にとってどのようなことを期待するか)
カテゴリー	親子/ライフアップ/ふるさと/ライフマナー/文化芸術/メディア/自然科学/キャリアアップ/再チャレンジ/市民塾文庫/から1つ選んでください			
開講予定日		閉講予定日		
講座紹介 160文字以内				
講座の到達目標 (どのような講座になれば満足か)				
受講対象者 (どのような人に対して講座を開くのか)			受講者の到達目標 (最終的に受講者にはどのようにしてほしいか)	
ふりがな			E-mail	
講師氏名 または団体名			TEL	
講師プロフィール (80字以内)				
講座主催等	(主催者が講師と異なる場合、または後援、共催などはあればご記入ください。)			
スケジュール	回	インターネット 公開日※1	内 容	
	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			
	回	スクーリング 開催日※1	内 容	
	1			
	2			
	3			
4				
募集定員	名	募集期間	～	
受講料	円	スクーリング費用	受講料に含む	/スクーリング費用別途()円/1回
受講上の注意 160文字以内				
希望する掲示板名	() *講座名と同じ場合、記入不要			
備考				

図 30 講座開講企画書

市民講師のための自己PRシート記入内容

観点	記載内容		記入欄
	スライドへの記載(自由記述)	根拠とする関連情報	
<p>成果 市民講師(地域の教育人材)として、これまでどのような活動に取り組んだか、どのような成果が得られたか</p>	<p>観点 テーマと開催意義、市民や社会のニーズ、自身や参加者の達成度</p>	<p>これまでの活動を振り返って、左記の観点について成果をまとめてください。(150字程度)</p>	<p>【チェックシート】3. 受講者の満足 【チェックシート】4. 受講者から得た気づき 【チェックシート】5. 受講者への影響、効果 【チェックシート】8. 自身が学んだこと 【チェックシート】9. 自身の達成感 【講座検討ワークシート】講座テーマを見直す 【講座検討ワークシート】受講者・参加者の見直し</p>
<p>経歴 プロフィール</p>	<p>字数制限なし</p>	<p>プロフィール 活動歴(職歴も可)と活動成果 指導歴(職歴も可)、指導実績 資格、スキル、趣味 他</p>	<p>【講座開講企画書】講師プロフィール</p>

図 31 市民講師自己 PR シート

<p>実践力(コンピテンシー) 市民講師として講座やサークル活動を進める実践力</p>	<p>講座の開催、講演、講師活動等</p>	<p>開催方法、講座の進め方、参加者とのコミュニケーション、ICTの効果的な活用</p>	<p>これまで講座を進めるにあたり、少し不足していた部分、力を入れたい内容をまとめてください。(150字程度) ※ここで振り返った点は公開はされませんので、率直にお書きください。</p> <p>これから講座を進めるにあたり、特に力を入れたいこと、運営に気配りしていただきたいことをまとめてください。(150字程度)</p>	<p>【チェックシート】2. 講座の進め方、スケジュール 【チェックシート】6. 教え方、話し方、資料の作り方 【チェックシート】7. ITの生かし方 【チェックシート】11. 工夫・改善 【講座検討ワークシート】進め方を見直す 【講座検討ワークシート】教材、配布資料を見直す 【講座設計書】講座の進め方 【講座設計書】教材の用意 【講座設計書】掲示板の活用 【講座設計書】開催体制 協力者 【講座開講企画書】講座の到達目標</p>	
<p>長期目標(ビジョン) 市民講師(地域)の教育活動を通して目指す目標とプラン</p>	<p>目標</p>	<p>背景、動機、目標、自身の役割、外部への期待、もたらす効果</p>	<p>講座の開催を通じて目指していることをまとめてください(150字程度)</p>	<p>【チェックシート】10. 新たな目標 【講座設計書】テーマとその背景 【講座設計書】対象者とそのニーズ 【講座設計書】自身の満足度目標 【講座開講企画書】開催の動機</p>	
<p>取り組み(アクティビティ) 講座の開催プラン、活動の計画などビジョンに向けた取り組み</p>	<p>講座PR</p>	<p>ビジョンとの関連性、取り組み内容</p>	<p>あなたの講座のアピールポイントをまとめてください。(150字程度)</p>	<p>【講座設計書】テーマとその背景 【講座設計書】対象者とそのニーズ 【講座開講企画書】講座紹介</p>	

図 32 市民講師自己PRシート

資料 4 認定のための評価基準表

市民講師の人材認定のためのワークショップ内容と評価表 申請者名【 】 評価委員長【 】 評価実施日 平成 26年 月 日

評価項目	観点	評価の対象となる情報		評価基準 示されていない(0点)、示されているが内容が不十分(3点)、記載内容が評価できる(5点) 自由記述および関連情報をもとに、下記の観点で評価	計 (満点20)
		スライドへの記載(自由記述)	関連資料		
成果 市民講師(地域 の教育人材)とし て、これまでの ような活動(取組) による活動の取組 の成果が得られた か	テーマと開催意義、 市民や社会のニーズ、 自身や参加者の 達成度	これまでの活動を振り返って、左 記の観点について成果をまとめて ください。(150字程度)	【チェックシート】3. 受講者の満足 【チェックシート】4. 受講者から得た気づき 【チェックシート】5. 受講者への影響、効果 【チェックシート】8. 自身が学んだこと 【チェックシート】9. 自身の達成感 【講座検討ワーキングシート】講座テーマを導出す 【講座検討ワーキングシート】受講者・参加者の見直し	これまでの活動におけるテーマが、地域住民のニーズや社会の課題、どのように対応するテーマだったか示されているか これまでの活動における参加者の満足度を把握し、その達成度が示されているか これまでの活動における自身の学び、その満足度、新たな目標に結びついたか示されているか 講座の開催、講師活動等の集積や実践機会に結びつく資格、スキル、特長等が示されているか	
実践力(コンビベンション)	開催方法、講座の進め方、参加者とのコミュニケーション、ICTの効果的な活用	これまで講座を進めるにあたり、少し不足していた部分、力を入れた(150字程度) ※ここで振り返った点は公開はされませんので、正直にお書きください。 これから講座を進めるにあたり、特に力を入れていきたいこと、運営に気配していただきたいこと(150字程度)	【チェックシート】2. 講座の進め方、スケジュール 【チェックシート】6. 進め方、話し方、資料の作り方 【チェックシート】7. ITの活用 【チェックシート】11. 工夫、改善 【講座検討ワーキングシート】教材、配布資料を見直す 【講座検討ワーキングシート】教材、配布資料を見直す 【講座設計書】教材の用意 【講座設計書】提示板の活用 【講座設計書】開催体制、協力者 【講座開催企画書】講座の到達目標 【講座開催企画書】受講者の到達目標 【講座開催企画書】スケジュール	自由記述および関連情報をもとに、下記の観点で評価 インターネット、ICTの効果的に活用した講座のデザイン、進め方が示されているか 講師と学習者の関係づくり、学習者間の学びあう関係づくり、チームワークなどをどのように作るか示されているか 受講者・参加者の状況を把握し、また自身の状況を考え、計画通り講座を進める工夫が示されているか 受講生に分かりやすい教材の作成、資料の用意、それらの著作権等への配慮が示されているか	計 (満点20)
基礎力	マイポートフォリオのコンビベンション・チェックリにより自身の基礎力を分析し上記のこれまでの講座の開催			自由記述および関連情報をもとに、下記の観点で評価 市民講師として目指している目標、どのような背景や必然性、効果があるか、具体的に示されているか 市民講師として目指している目標について、自身取り組み動機、役割が具体的に示されているか 目標に掲げることが、これまでの自身の成果・実績をどのように生かすか示されているか 目標達成への道筋(ステップ、期間、協力者等の体制づくり等)が示されているか	計 (満点20)
長期目標(ビジョン)	市民講師(地域 の教育活動)を 通じて目指す目 標とプラン	講座の開催を通じた目指していること(150字程度)	【チェックシート】10. 新たな目標 【講座設計書】テーマとその背景 【講座設計書】対象者とそのニーズ 【講座設計書】自身の満足度目標 【講座開催企画書】開催の動機	自由記述および関連情報をもとに、下記の観点で評価 開催講座(活動)のテーマについて、成果をどのように生かすか示されているか 開催講座(活動)のテーマについて、ニーズをどのように分析し対象者をどのように設定したか示されているか 開催講座(活動)によって、目標に掲げたこと(どのよう)に効果が得られるか示されているか	計 (満点20)
取り組み(アクティビティ)	講座の開催プラン、活動の計画など(ビジョン)に向けた取り組み	あなたの講座のアピールポイントをまとめてください。(150字程度)	【講座設計書】テーマとその背景 【講座設計書】対象者とそのニーズ 【講座開催企画書】講座紹介	自由記述および関連情報をもとに、下記の観点で評価 開催講座(活動)のテーマについて、成果をどのように生かすか示されているか 開催講座(活動)のテーマについて、ニーズをどのように分析し対象者をどのように設定したか示されているか 開催講座(活動)によって、目標に掲げたこと(どのよう)に効果が得られるか示されているか	計 (満点20)
総合評価				上記の観点で評価(0～20点の間で採点)	計 (満点20)
申請者へのコメント				全体を見直し、地域人材としての可能性を評価してください	合計 (満点100) 0

図 33 評価基準表

自己PRシート 画面操作方法

1. マイページのポートフォリオタブをクリック



2. 右下の新しく自己PRシートを作成するをクリック



3. タイトルの編集するをクリック



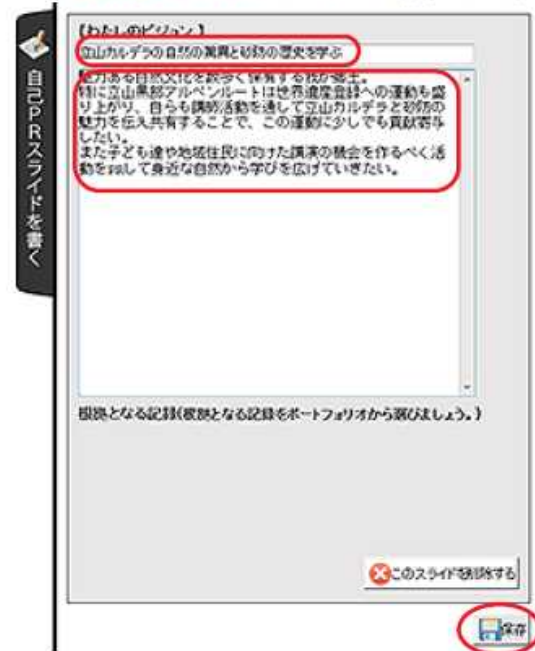
自己PRシートのタイトルを(仮)から、
市民講師 2013年2月 と入力~確認~登録



4. 自己PRスライドを作るボタンをクリック



5. 自己PRスライドを書く画面にて【わたしのビジョン】欄に長期目標(ビジョン)のタイトルと本文を入力~保存



6. 右側の自己PRスライドの一覧から【わたしのコンピテンシー・自分を高める力】をクリック

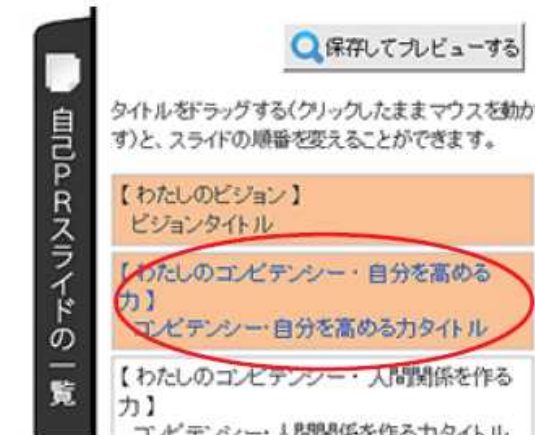
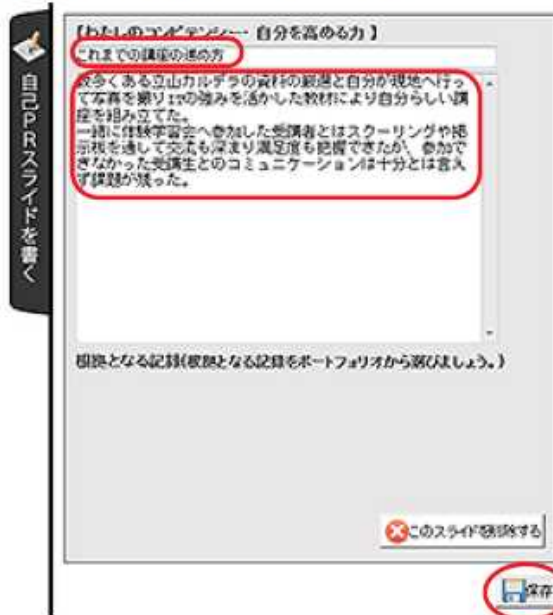
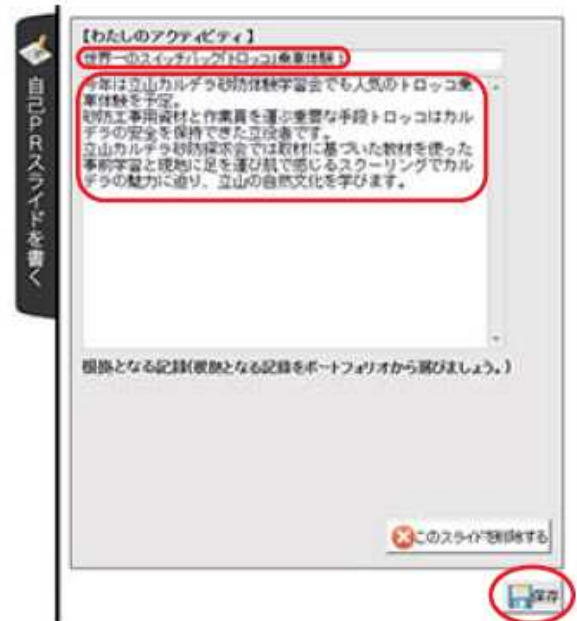


図 34 自己PRシート作成操作ガイド

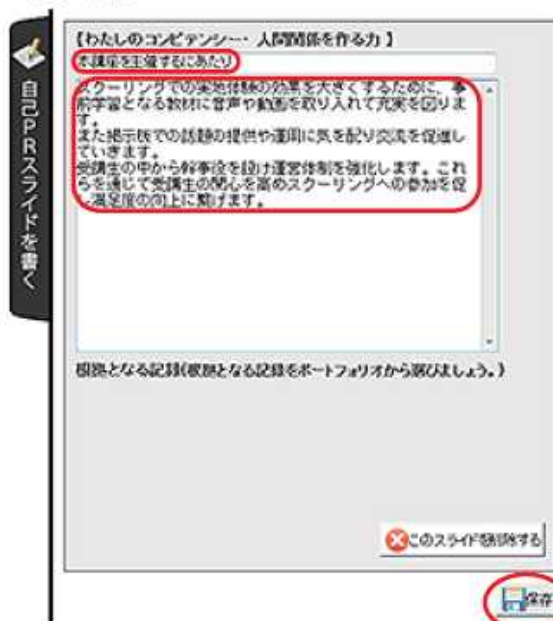
7. 【わたしのコンピテンシー・自分を高める力】欄に実践力（コンピテンシー）のこれまで講座を進めるにあたり、少し不足していた部分、力を入れてきた内容のタイトルと本文を入力～保存



9. 同様に右側の自己 PR スライドの一覧から【わたしのアクティビティ】をクリックして【わたしのアクティビティ】欄に取り組み（アクティビティ）の講座 PR のタイトルと本文を入力～保存



8. 5と同様に右側の自己 PR スライドの一覧から【わたしのコンピテンシー・人間関係を作る力】をクリックして【わたしのコンピテンシー・人間関係を作る力】欄に実践力（コンピテンシー）のこれから講座を進めるにあたり、特に力を入れていきたいこと、運営に気配りしていきたいことのタイトルと本文を入力～保存



10. 同様に右側の自己 PR スライドの一覧から【わたしの成果】をクリックして【わたしの成果】欄に成果（講座の開催、講演、講師活動等）のタイトルと本文を入力～保存

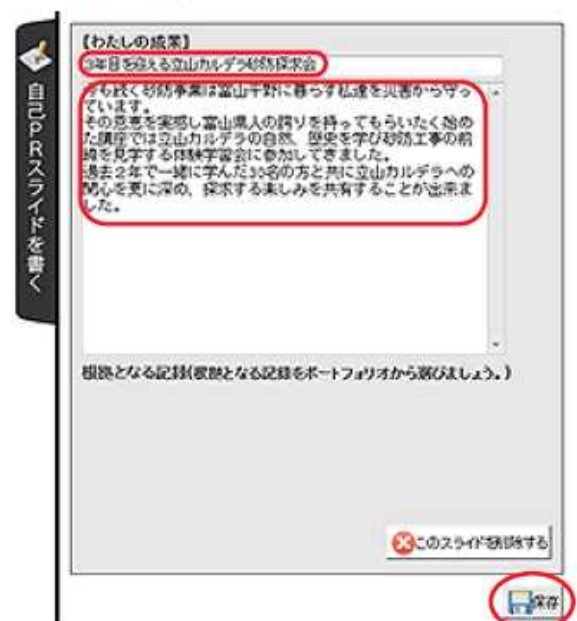


図 35 自己 PR シート作成操作ガイド

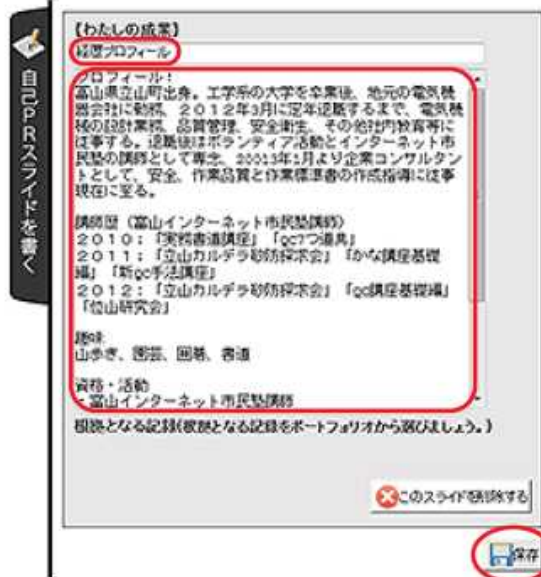
11. 次に自己 PR スライドを書く欄にて、スライドを追加します。

自己 PR スライドを書くの下の欄にて、

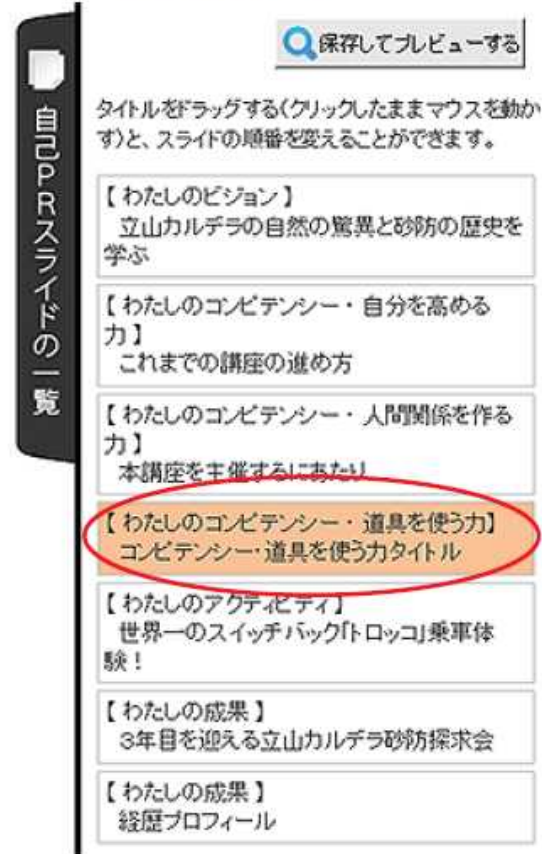
- ①ブルダウンメニューから **わたしの成果** を選択
- ②**スライドを追加する** ボタンをクリック



追加された自己 PR スライド【わたしの成果】欄に成果の**経歴プロフィール**のタイトルと本文を入力～保存



12. 右側の自己 PR スライドの一覧から【わたしのコンピテンシー・道具を使う力】をクリック



このスライドには何も入力されていないので、**[このスライドを削除する]** ボタンをクリックして、削除します

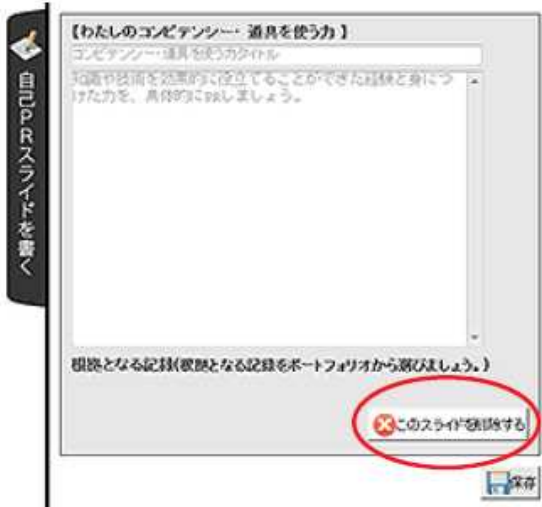


図 36 自己 PR シート作成操作ガイド

ここまで、下記図のように6つの自己 PR スライドが出来上がっていることを確認してください

タイトルをドラッグする(クリックしたままマウスを動かす)と、スライドの順番を変えることができます。

【わたしのビジョン】
立山カルデラの自然の驚異と砂防の歴史を学ぶ

【わたしのコンピテンシー・自分を高める力】
これまでの講座の進め方

【わたしのコンピテンシー・人間関係を作る力】
本講座を主催するにあたり

【わたしのアクティビティ】
世界一のスイッチバック「トロッコ」乗車体験！

【わたしの成果】
3年目を迎える立山カルデラ砂防探求会

【わたしの成果】
経歴プロフィール

13. 最後にページ左上の編集終了ボタンをクリック

自己PRスライドを書く

・編集状態を保存して、自己PRシートに戻ります。

ポータルフォリオ 自己 PR シートの画面に戻ります。自己 PR スライド欄にて入力した6つのタイトル(リンク)が表示されていることを確認してください

自己PRスライド

★ わたしのビジョン (将来に対する目標や希望です)

- 立山カルデラの自然の驚異と砂防の歴史を学ぶ

★ わたしのコンピテンシー (様々な取り組みや活動を通じた)

- 【自分を高める力】 [これまでの講座の進め方](#)
- 【人間関係を作る力】 [本講座を主催するにあたり](#)

★ わたしのアクティビティ (今取り組んでいる活動です)

- [世界一のスイッチバック「トロッコ」乗車体験！](#)

★ わたしの成果 (これまでの取り組みによる実績です)

- [3年目を迎える立山カルデラ砂防探求会](#)
- [経歴プロフィール](#)

14. 次にポータルフォリオメニュー欄のライブラリーをクリック

新しくマイライブラリーに追加する欄の新規作成ボタンをクリック

マイライブラリーに追加する画面にて、講座企画で作成したファイルを添付します。ここではチェックシートの添付を例に説明します。

- ①タイトル欄に **チェックシート** と入力
 - ②添付資料欄の参照ボタンをクリックして、PCに保存してある**チェックシート (Excel ファイル)** を登録
 - ③公開範囲欄の **アドバイザーに公開** にチェック
 - ④キーワード欄に **講座企画** と入力
- 以上、①～④を確認の上、確認画面ボタンをクリック

マイライブラリー一覧にチェックシートが登録されていることを確認してください

図 37 自己 PR シート作成操作ガイド

15. 12 と同様に講座企画で作成した講座検討ワークシート、講座設計書、講座開講企画書の 3 点もマイライブラリに登録してください



最終的に上記図のように チェックシート/講座検討ワークシート/講座設計書/講座開講企画書の 4 点が登録されていることを確認してください

16. マイポートフォリオに戻り、ページ右下の作成した自己 PR シート **市民講師 2013 年 2 月** をクリック



17. 自己 PR シート画面にて、下のプレゼンテーションファイル欄の **追加する** をクリック



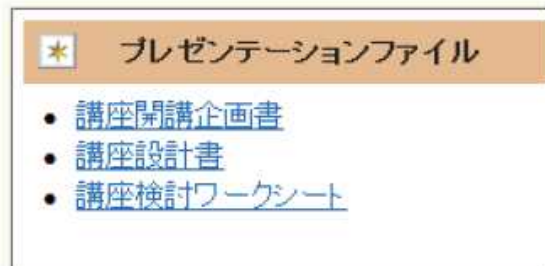
18. 自己 PR シートに追加するライブラリを選択する欄にて、チェックシート/講座検討ワークシート/講座設計書/講座開講企画書の追加するボタンをクリック



自己 PR シート「市民講師 2013 年 2 月」プレゼンテーションファイル一覧に戻るをクリックして、プレゼンテーションファイル一覧にて追加されていることを確認してください



自己 PR シート「市民講師 2013 年 2 月」に戻るをクリックして、自己 PR シート画面のプレゼンテーションファイル欄に表示されていることを確認してください（※最新の 3 件までが表示されています）



プレゼンテーションファイル欄には、講座企画の 4 点のシート以外にも、講座チラシや自分の活動 PR と関連する動画や成果物など、ご自由に追加してください。

以上で自己 PR シートの入力、プレゼンテーションファイルの登録が完了です。

図 38 自己 PR シート作成操作ガイド

資料 6 評価結果

表 3 採点結果 (富山)

名前	A	B	C	D	E	F	G	最高点	最低点	平均
市民講師1	64	90	82	87	60	86	60	90	60	76
市民講師2	79	98	96	97	83	92	96	98	79	93
市民講師3	79	80	92	84	60	90	90	92	60	85
市民講師4	77	79	94	84	61	77	76	94	61	79
市民講師5	66	90	88	70	65	88	70	90	65	77
市民講師6	48	80	94	82	81	86	98	98	48	85
市民講師7	40	78	88	90	76	77	90	90	40	82
市民講師8	85	91	86	84	75	91	90	91	75	88
市民講師9	69	93	92	87	73	79	85	93	69	84
市民講師10	77	64	86	65	81	83	75	86	64	76
市民講師11	68	64	73	67	60	92		92	60	68

表 4 採点結果 (和歌山)

名前	A	B	C	平均
市民講師1	70	83	84	79.0
市民講師2	56	83	68	69.0
市民講師3	76	93	84	84.3
市民講師4	58	72	52	60.7
市民講師5	80	90	82	84.0
市民講師6	67	88	85	80.0
市民講師7	39	85	57	60.3
市民講師8	73	90	82	81.7
市民講師9	75	80	74	76.3

名前	申請者へのコメント
市民講師1	<ul style="list-style-type: none"> ・1年目のICTふるさと学習推進員養成講座を積極的に受講された〇〇さん主宰の「〇〇講座」と本講座の活動がますます素晴らしいものとなりますように祈ります。 ・受講生の中から幹事役を設け、運営体制を強化する方針に大賛成です。受講者に役割をもってもらおうことによって、活動が飛躍的に活性化されることが期待されます。〇〇の大切さが広く認識され、県民のふるさと学習に大きく貢献されることを願っています。 ・ネット講義を充実しようとした教材作りを行っておられます。博物館の講座イベントを組み込まれているのも面白いですが、受講者間の交流を図る工夫をもっとしていただけたらと思います。 ・すでに何回か講座を実施されており、その経験から改善点が示されていますが、まだ見えていない部分もあるかもしれません。受講者とのコミュニケーションをどのように行っていくか、特にネットの活用の部分に残された課題があるように思います。是非継続しながら、改善を進めていただければと思います。 ・厳しい評価になりましたが、もう少し細かい内容に踏み込んだ分析と、対応策があれば、更に活性化ができるのでは。「仲間」をもっと重要視して、協働に踏み込んだ方が効果が出ます。
市民講師2	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの実績を元に、市民講師に向けた活動が期待できます。若い方にもどんどん参加いただく工夫も欲しいですね。 ・〇〇さんの培ってこられた様々なノウハウを他の方に伝えていただければありがたいと思います。 ・市民塾講師を増やしていくための実践的な講座であり、今後の生涯学習社会を支える一つの大切な活動であると思います。 ・他の市民講師と違い、市民講師を育てる高次の講師として活躍しておられる。〇〇の経験もあり、ほぼA級クラスの講師です。 ・市民塾の講座開設につなげるためのミニ講師体験という貴重な講座をうまく実施していただけたらと思います。どのような新しい参加者を巻き込んでいくかがこれからの課題の一つかと思えます。いろいろな講座の受講者に宣伝を行うなど、ぜひ広がりを作ってほしいです。 ・いつも感心しています。同じような支えるメンターがもっと沢山育つことを祈念しています。 ・多くの〇〇の経験を自分流に工夫し受講者の興味関心を引く、楽しい講座として期待できます。 ・1年目の〇〇講座を積極的に受講された〇〇さんが、様々なテーマで講座を開催していらっしやうことに敬意を表します ・海外旅行の楽しみ方のおもしろさが伝わっていきことが十分期待できます。いかにも楽しい講座ですね。 ・受講者のニーズも〇〇となると多様だと思われれます。〇〇を目標にするのが一つの例だとして、他にもどんな目標を掲げて旅できるか、ニーズに合わせた講座内容の工夫や、〇〇からどんな学習が展開されているのか、開発の余地はまだまだあります。 ・ご自身が楽しみながら講座を展開されていることがよく伝わってきます。受講者に求める最終到達点が少し高い気もしますが、講座の中で受講者同士で仲間を作り、実現にまでつながると良いと思います。そのためには、仲間づくりやお互いの興味関心の理解などの取り組みをもっと入れていくと良いかもしれません。 ・お持ちの素敵なものを、少しだけ若い方にも分けてあげてください。
市民講師3	<ul style="list-style-type: none"> ・講座の開催企画はしっかりと行っていて実現可能性が高いが、ビジョンの表現が曖昧で、目的が伝わりにくい。具体の講座の内容と関連させて表現した方が良くなると思います。 ・〇〇の講座がますます素晴らしいものとなるように期待しています。 ・〇〇〇〇のスクーリングで〇〇を体験されることに大きく期待しています。人と人とのつながりの根本にある問題を解決していかなれる活動だと思っています。 ・〇〇の経験で悩んだという点で、〇〇中人が一番望むのは交流の場だといわれるのですが、一年目にネットだけだったのが、新たな講座では、スクーリングがメインになっています。その変化をふり返ることが重要だと思います。同時に、ITで情報伝達の場だとするとより、ITでの交流の工夫も重要です。 ・さまざまなツールを駆使して講座が組み立てられています。企画書からは少し読み取れない可能性がありますが、講座の紹介あたりに書き加えてみてはどうでしょうか。受講者が受講イメージを持ちやすくなるかもしれません。 ・仲間にもっと手伝わってもらって、活動すればもっと効果が出ます。スカイプの利活用など面白い活動など面白い活動なものに分かりやすいように、詳しく書いてください。
市民講師4	

名前	申請者へのコメント
市民講師5	<ul style="list-style-type: none"> ・講座開講にむけた学習内容の工夫や自己研鑽は高く評価できます。地域に根ざした活動になるよう工夫してほしいです。 ・県民力レτζ、市民塾等の講座で活躍していらっしゃる〇〇氏に、今後も素晴らしい講座を開設していただきたいと思います。 ・越中各地の〇〇について学ぶことにより、県民のふるさと理解と愛着に大きく貢献することが期待できます。 ・受講者を増やすための工夫が必要です。特に知識を一方的に伝達するだけでなく、受講者の学習意欲をかき立てるような内容に変えていく必要があります。テレビの『戦国鍋』や歴史小説、質問力の本などを参考に工夫してみてください。 ・「地域の活力・自信を取り戻さすきっかけとして、地域を学ぶ」という動機がとても良いと思います。〇〇は、学校でもあまり習わな部分で、実はよく知らないという人も多いからだと思います。〇〇などに潜んだ歴史に興味を持ち、学びの成果が次の学びの材料として蓄積し、広がっていくことを期待しています。 ・一方通行の講義に見えます。受講生を巻き込んだ講座を強化してください。共に地域を元気にしましょう。
市民講師6	<ul style="list-style-type: none"> ・講座の企画書がないので、開催講座の具体的なことが分かって評価できません。また、アクティビティには開催講座のアピールポイントをしっかり書かないと受講者にアピールしないと思われれます。 ・〇〇講座も積極的に受講なさっている〇〇さんのご活躍を期待します。 ・〇〇するというところに大きな意義を見出されたことに敬意を表します。受講者をどんな企画に参画させ、今後大いに発展されることを願っています。 ・〇〇の享受において壁にぶつかってはおられます。その原因は、〇〇の時代性や流動性の分析を十分しておられないことにあるように思います。実験や実証という姿勢を重視されておられますから、他の地域の〇〇との関係性を考察し、時代による変化を考察し〇〇の過程を考察していくことから、壁を破っていくように思えます。同時に、受講者との交流、スクーリングでの対話やワークショップを行うことで内容の改善への道が開けるのではないのでしょうか。受講者とともに学ぶ、という姿勢を貫いてください。 ・〇〇は消えゆく文化であり、その記録を残すことは喫緊の課題です。受講者も含めた学びの成果が、文化の記録、蓄積、伝承につながっていくと、より講座の意味も広がっていくと思います。期待しています。 ・すばらしいです。向上心と謙虚さに思わず我が身を振り返りました。少しだけ、仲間と協働する部分を強化すると、もっと上手くいくと感じました。 ・インターネットでの配信が2回となっていますが、具体的にどのような内容か記述がないのでわかりません。1回のスクーリングで意見交換のような内容かと思いますが、学習への興味関心を高めたり、継続的学習への配慮が見えませんが、もう少し、講座の狙いや目的を明確にし、受講者とのコミュニケーションをどのように取るのか検討して欲しいです。
市民講師7	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇を受講者にまず楽しんでもらうという目標が素晴らしいです。 ・一つの地域の〇〇に対する愛着が、周りの地域の〇〇関係者にも仲間入りを進め広がり求めていく姿に、大きな期待感を持ちました。 ・非常によく学習しておられる講師です。また、目標がはっきりしておられます。〇〇の学習を通じての地域振興をITを使ってどうするかですが、その点についての企画が不十分です。ステップ、ステップの企画も不十分になり。単に、写真や動画をとっておしまいになるような講座ではなく、学習の成果をどう活かすかを考えてください。 ・受講者の到達目標が少しイメージしにくいように思います。〇〇の歴史と文化を学ぶことをモデルとして、自らの住む回りの地域を見直す方法を学ぶということでしょうか。このあたりを具体的に明示してあげることが、受講者が講座のイメージを持ちやすくなると思います。 ・パワーにあふれています。仲間との協働にもっとウエイトを掛けて頂き、後身の育成を期待いたします。
市民講師8	<ul style="list-style-type: none"> ・緻密な企画書でかつ受講者への配慮がなされていると高く評価します。学び合うコミュニティ作りの考え方はこれからの地域活性化に向けて重要な視点だと思います。 ・〇〇の学習専門員も務められ、講座の運営に精通していらっしゃることも強みとしても感じられて講座が楽しみです。 ・コンテンツを見直されたことに、大きな期待感を持ちました。小グループでの話し合い、「ふれあい通信」の発行など、活動が今後大きく発展していられることに期待します。 ・自ら日記や掲示板を通して、受講者との交流を深めていきたいと書いておられながら、ポートフォリオの読書や趣味等の欄の記述が十分ではありません。こうした記録がみられまので評価が難しい。ただ、経歴プロフィールだけは十分です。講座企画書がないため、その実現可能性の評価ができません。 ・これまでの子ども向けの講座から、対象を大きく変更し、中高年向け講座としてチャレンジしようとしているところに期待したいとおもいます。〇〇の盛んな富山で〇〇をテーマにされていることにも何らかの意図を感じるが、このあたりを少し講座募集のところで匂わせると、受講者の興味関心を引くかもかもしれませんね。 ・素晴らしい経歴と、継続の力です。もうこれだけ、仲間との協働部分を多くすると広がりますね。

名前	申請者へのコメント
市民講師9	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者への配慮が行き届いていて、充実した講座になることが期待されます。ただし、企画書など具体的な資料がないので評価できない部分もあります。 ・全体的にきちんと記述されていて、今後の活躍が期待できます。 ・〇〇によるコミュニケーションの方法を多くの方が身につけられるよう、工夫と配慮がうかがえ、今後の活動が大きいと期待できます。 ・〇〇能力の向上を目指す講座ですから、ICTの交流より、スクーリングに重点を置いて見えますが、Emailの活用、スクーリングにおけるコミュニケーション手法の説明等、学習法の工夫をすることでもっと実りある内容にする可能性は十分あります。 ・ご自身が〇〇を素晴らしいものと捉えているが、受講者には「素晴らしい」と言っても伝わらない可能性もあると思います。この素晴らしいさをどのように砕いて表現し、受講者に体感、共感してもらえらるかを十分に考えることが重要でしょう。ぜひ頑張つて、良い講座に育ててください。 ・スクーリングでは、「座学」ではないと思っていますが、具体的に表現してください。 ・〇〇等、自らの経験の中で必要な知識や技術の習得に励まれ、その成果を社会に活かそうとする姿勢は高く評価できる。 ・〇〇が人の生き方を変えるという講座の視点に大いに賛同します。今後の発展を期待します。 ・富山県は〇〇が多く、〇〇のパワーで支えられている分野が多いように思います。そのような方々の力になってもらえた〇〇さんが今後益々活躍されることを期待します。 ・基本がしっかりしていて、安定感を感じます。今後ICTの利活用を強化して、効果があがる工夫を期待します。単に知識では無い「人と人の繋がり」「連携」を重点項目として活動することがポイント。そこをもっと重点的に書いて下さい。 ・〇〇が、生活の中での他の活動や人間の心理などいろいろなことに影響を及ぼすことを十分理解しておられる方です。ただ、学習方法や内容の中で、その教授内容を活かしながら、受講生間の協同につなげるような工夫をしていただけたらいいように思います。 ・スクーリングが中心の講座設計は良いが、せっかくなので、うまくWebも活用できればと思います。講座の記録を掲載していただくだけでも、教材として活用できる可能性もあるかと思えます。
市民講師10	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇の知識や技術をもって、〇〇の魅力をもっと多くの人に伝えたいという思いは高く評価できる。子どもから大人まで幅広い世代を対象としているように見えるが、親子、小学生等対象を絞っての講座、世代間交流も考慮した講座など、対象を限定した講座を出されたことにも大いに期待しています。 ・受講者のニーズを把握して〇〇を〇〇の方へとシフトされる改善方針を出されたことにも大いに期待します。 ・〇〇さんが開催していただいた〇〇に参加して、〇〇になることを志した子ども達がいるかもしれませんね。今後も市民講師として素晴らしい活動を続けてください。 ・講座回数は長く多いが、受講者とはすれ違いを感じる。「参加型・協働」を基盤に活動していくと、新しい展開が出てきます。 ・〇〇の魅力をもっと知ってもらえます。ITを活用しながら、かつ地元との連携を行い、〇〇の講師としては、十分な資格をお持ちです。あえていえば、もっと〇〇が持つ物語性や富山の地域性を活かした講座を工夫していただけたらと思います。
市民講師11	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇の知識や技術をもって、〇〇の魅力をもっと多くの人に伝えたいという思いは高く評価できる。子どもから大人まで幅広い世代を対象としているように見えるが、親子、小学生等対象を絞っての講座、世代間交流も考慮した講座など、対象を限定した講座を出されたことにも大いに期待しています。 ・受講者のニーズを把握して〇〇を〇〇の方へとシフトされる改善方針を出されたことにも大いに期待します。 ・〇〇さんが開催していただいた〇〇に参加して、〇〇になることを志した子ども達がいるかもしれませんね。今後も市民講師として素晴らしい活動を続けてください。 ・講座回数は長く多いが、受講者とはすれ違いを感じる。「参加型・協働」を基盤に活動していくと、新しい展開が出てきます。 ・〇〇の魅力をもっと知ってもらえます。ITを活用しながら、かつ地元との連携を行い、〇〇の講師としては、十分な資格をお持ちです。あえていえば、もっと〇〇が持つ物語性や富山の地域性を活かした講座を工夫していただけたらと思います。

名前	申請者へのコメント
市民講師1	<p>取組の内容は、受講者にとって分かりやすく、興味を持って学習し、生活に生かせるものになっています。講座や指導の展開をプランニングで具体的に示すこと、また活動の成果の把握の仕方を工夫することを望みます。</p> <p>「これぞ地域」コンテンツです。動画記録はあまり見かけないので重要です。最近の講座の状況と今後への取り組みを期待します。</p> <p>出逢った縁を大切に活動されていく中で、それぞれの皆さんとの交流会や共に学びあう機会を創出されるところと活動が広がっていくと感じました。チラシがとても印象的で良かったです。ずっと続いていくことを期待しています。</p> <p>テーマや内容は、今日的な課題にマッチしたもので、さまざまな広がりが見込めます。ただ、講座の構成や指導計画、成果の確認などが具体的に示されていないために評価が低くなりました。職歴や特技を拝見すると、テーマ、内容ともにまだまだ興味深い展開が可能だと思います。</p>
市民講師2	<p>素晴らしいアイデアと、地道な地域活動を高く評価します。今後は「仲間と連携」して、地域活動を更に伸ばすことを付加してください。</p> <p>「〇〇」の重要性や市民へのアプローチの言葉があれば活動に説得力を持たせることができると感じました。取り組みはどんどん広がってほしいと感じる内容でした。工夫を凝らして、進めていってください。</p> <p>テーマ(ビジョン)の重点が「〇〇」にあるのが「〇〇」にあるのか分かりにくいので、そのことが、計画の鮮明さを損なう原因になっているように思われます。「〇〇問題」に向き合って生きるには」といったテーマの立て方もあると思います。</p>
市民講師3	<p>精力的に課題解決に向けた活動をしています。今後、「後身の育成」を期待します。</p> <p>ご自身の問題意識や経験を活かしたクオリティ・オブ・ライフの提案、活動は素晴らしいと思います。もう少し、他者とのつながりの中で思いを共有できる仕組みなどができればもっと良いと思います。</p> <p>自己PRシートが「仮」であるため、十分に記載されていないと思われまます。ねらいや内容は明確で、実績もあるはずですから、記載内容を改善してください。</p>
市民講師4	<p>客観的に、ステップ的に記述してください。やっている内容は素晴らしいです。受講者や、仲間との連携、地域での活動について、積極的に推進してください。</p> <p>「教えることは学ぶこと」を認識され、ご自身の学びの場となっていることはよくわかりました。講座の具体的な内容や受講者がどのような感想をもったかということへの配慮があることも活動が生き生きとします。</p> <p>講師としての実績は十分あるとおもわれますので、市民講座としての計画、進め方を具体的に示されることを望みます。</p>
市民講師5	<p>自身が得た知識はしっかりと身に付いています。今後は、自らが創作的に、課題解決を生み出すエンジンになることを期待します。そして、「仲間との連携」で大きな活動に育ててください。</p> <p>ご本人の気づきや問題意識、意欲のある姿勢はとも良く伝わりました。受講された方々の感想をまとめて、発信したり(子育て世代もターゲットにされているので、その辺のつながりを作っていく)取り組みをさらに発展していくと期待します。</p>

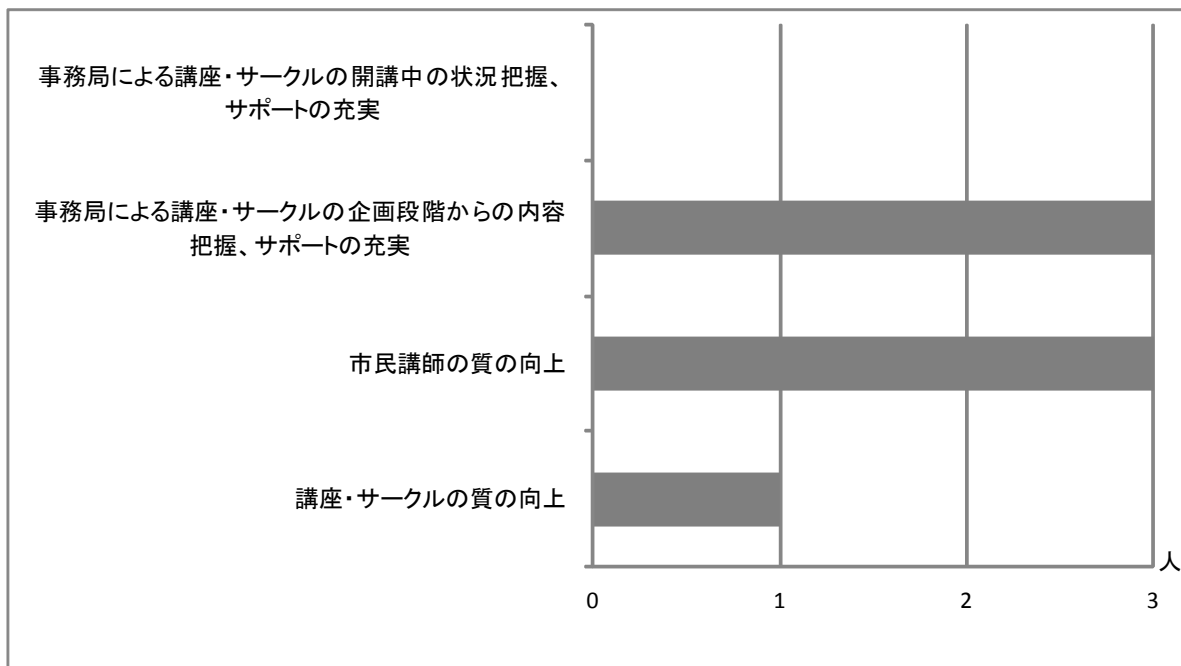
名前	申請者へのコメント
市民講師6	<p>シートが「仮」であるため、まだ十分に記載されていないような思われます。</p> <p>この講座の魅力は、スクーリングへの参加者の数で分かります。しかし、「評価する側」がその側面を知らないとは分かりません。地域で活かす講座として、その効果を明記して下さい。</p> <p>コミュニケーションを身につける必要性、多様なバリエーションでの取り組みはプロ意識を感じました。また、新春旬食女子会などネットワークづくりにも着手しておられることが評価できます。写真の添付がなかったので、総合評価では1点マイナスしました。</p> <p>テーマ(ビジョン)を個人的な目標から市民的な目標に置き換えると、計画が広がり具体性を持つようになると思われます。</p>
市民講師7	<p>長期の目標設定は明確。地域活動として、「ネットワークを構築する」ためにも、現に開いているICTを活用した講座(活動)を明記して下さい。</p> <p>「想いを形に」されていくプロセス段階であると認識しました。ご本人の想いは感じられますが、今後どのように人を巻き込み社会に対して発信していくのかという部分に工夫が必要だと思えます。具体的な「講座」や「アクション」につなげていくことを期待しています。</p>
市民講師8	<p>活動の様子は、具体的によく分かりました。〇〇さん自身が記載しているように、受講者の反応や学習の効果を確認するのは、なかなか困難です。一定の期間、受講者とのつながりを継続して、反応を確認する必要があります。</p> <p>今回の趣旨を簡便に良くとらえている。また、ニーズとのマッチングも的を得ている。更にこれを発展させて、講師と受講者が、地域社会への参画に活かせる工夫を期待します。</p> <p>問題意識、自分のやるべきこと等、整理された中で活動されていると感じました。講座も工夫を凝らせて取り組まれていますし、今後は受講者の分析と何らかのアクションにつなげていかれることを期待しています。</p> <p>「〇〇」という明確な手がかりがあり、単に〇〇をつくるというだけでなく、生活文化と結びついた奥行きを感じることでできます。</p>
市民講師9	<p>地道に長年積み重ねてきたこの〇〇講座が、受講者のニーズとマッチしていて、好評を得ていることは、素晴らしい成果です。更に、「地域の課題解決」まで進めれば最高だと思います。</p> <p>「〇〇」そのものについての内容は良く理解できました。が、地域コミュニティにどのように浸透させていくのか、問題意識と説得力にやや欠ける感があります。今後はニーズの把握と受講者とのネットワークづくりを一工夫されることを期待しています。</p>

資料7 関係機関アンケート結果

問1. 今年度の講座・サークルの企画にあたり、市民講師にはこれまでを振り返り、良かった点や見直す点を整理し、今年度の企画に反映していただくため、チェックシートやワークシート、講座設計書、講座企画書を作成していただきました。

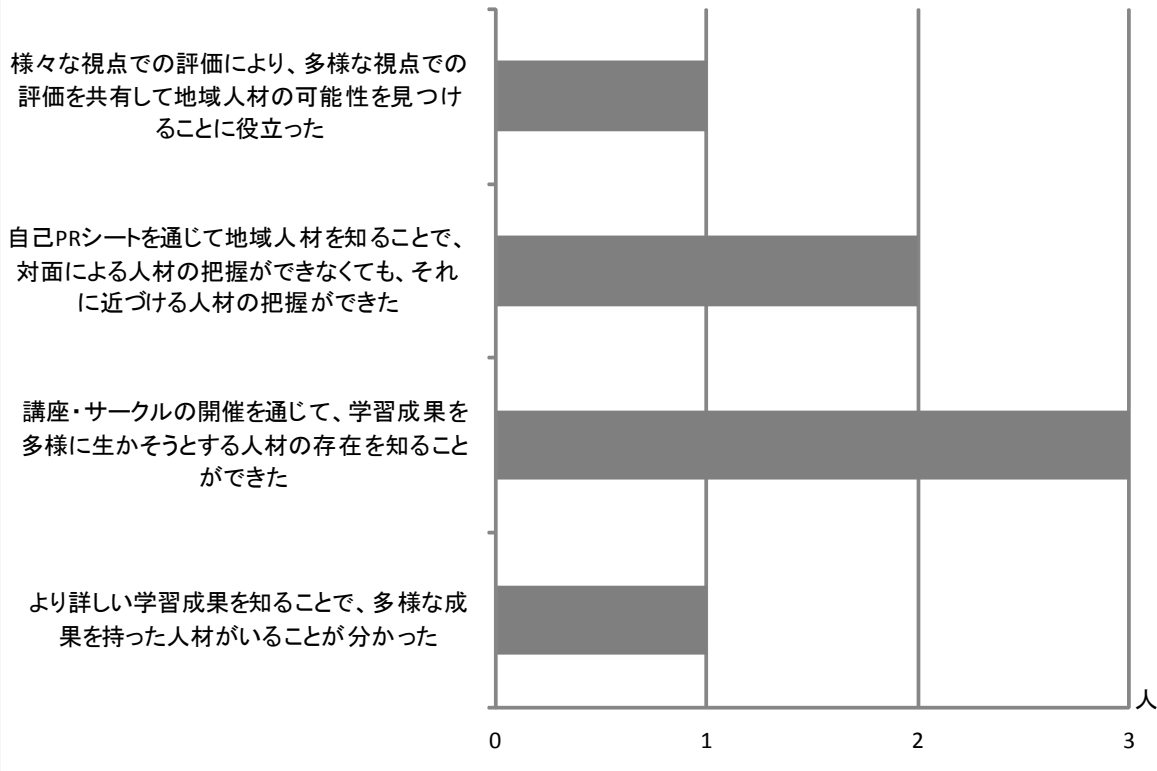
また、今後の開催期間中は、主な状況を記録し、当初の企画段階の検討と照らし合わせ、必要に応じて参加者への対応や、開催内容の見直しを行うことに役立てることができるようになりました。

このような「ティーチング・ポートフォリオ」の活用について、どのような効果や可能性を感じられたでしょうか。あてはまる項目を選んでください。(複数可)



<p>その他の点やご意見や課題などございましたらお聞かせください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ティーチング・ポートフォリオが、どのような効果があったかは、市民講師自身に聞くのが一番である。 ・今回の講座の企画案で、実際に講座を運営してのティーチングポートフォリオがあれば、より具体の効果が見られるようになる。
---------------------------------------	---

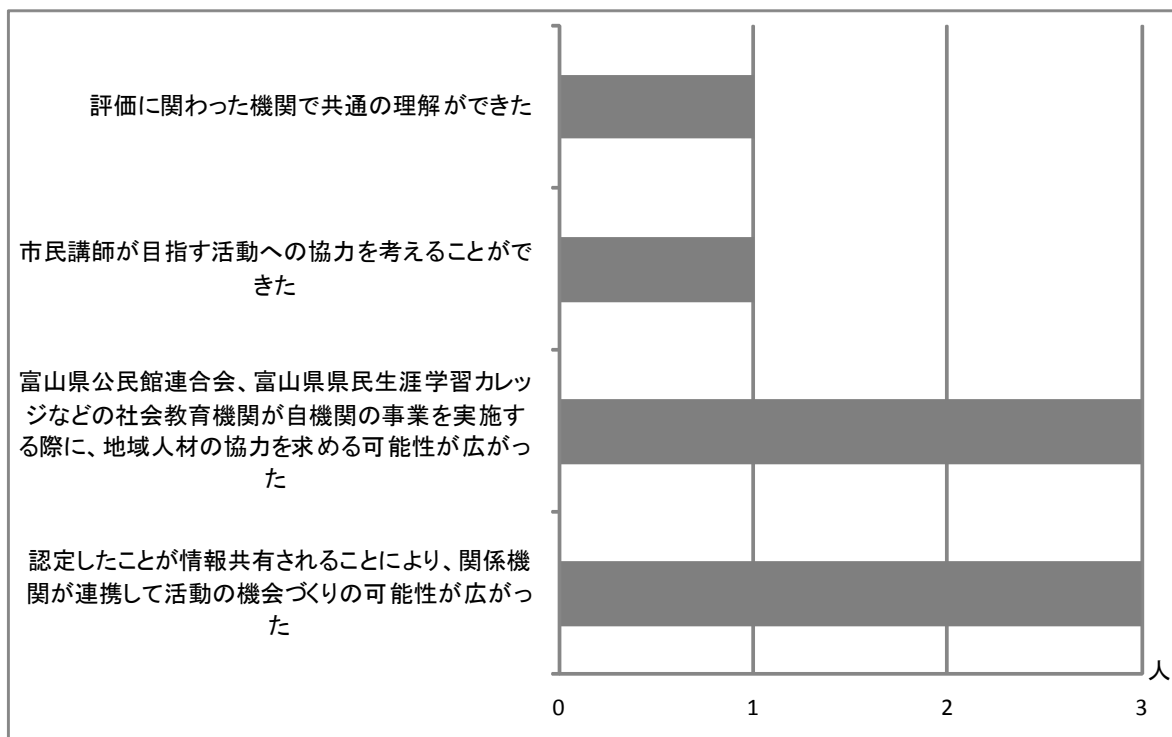
問2. 市民講師の活動の成果や目標、役立て方、その取り組みについてまとめいただき、講座企画の4点シートを加えてショーケースとして皆さんに評価していただきました。このように市民講師に成果や目標を示させることで、地域の多様な人材の育成や顕在化に、どのような効果や可能性を感じられたでしょうか。あてはまる項目を選んでください。(複数可)



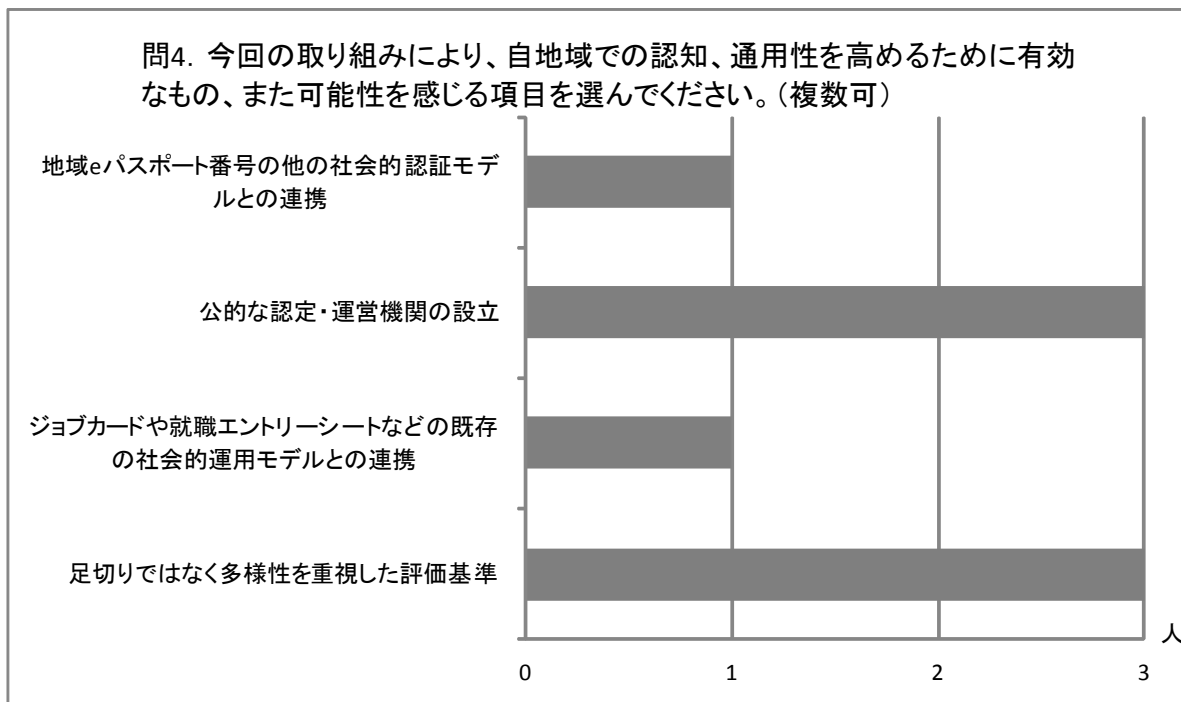
その他の点やご意見や課題などございましたらお聞かせください。

・様々な能力や経験を有する方を発掘できるという点では評価できるが、PRシートの内容がもう少し具体的な活動が見えるよう、活動の様子の映像表現や受講者の声などがあってもいいのではないかと。

問3. 富山県教育委員会、県民カレッジ、公民館連合会、大学など、教育・学習支援関係者から、講座・サークルの開催内容や、自身の取り組みが評価され、地域で活躍する市民講師として認定をいただきました。認定された方は、地域eパスポートホームページや富山県民生涯学習カレッジの人材データベースに登録され、教育・学習支援機関に広く知っていただく機会としました。これにより公民館などの地域の社会教育機関などの事業の中で、活動に加わる機会が広がることも予想されます。この地域人材の認定について、このあとどのようなことに期待できるのか、あてはまる項目を選んでください。(複数可)

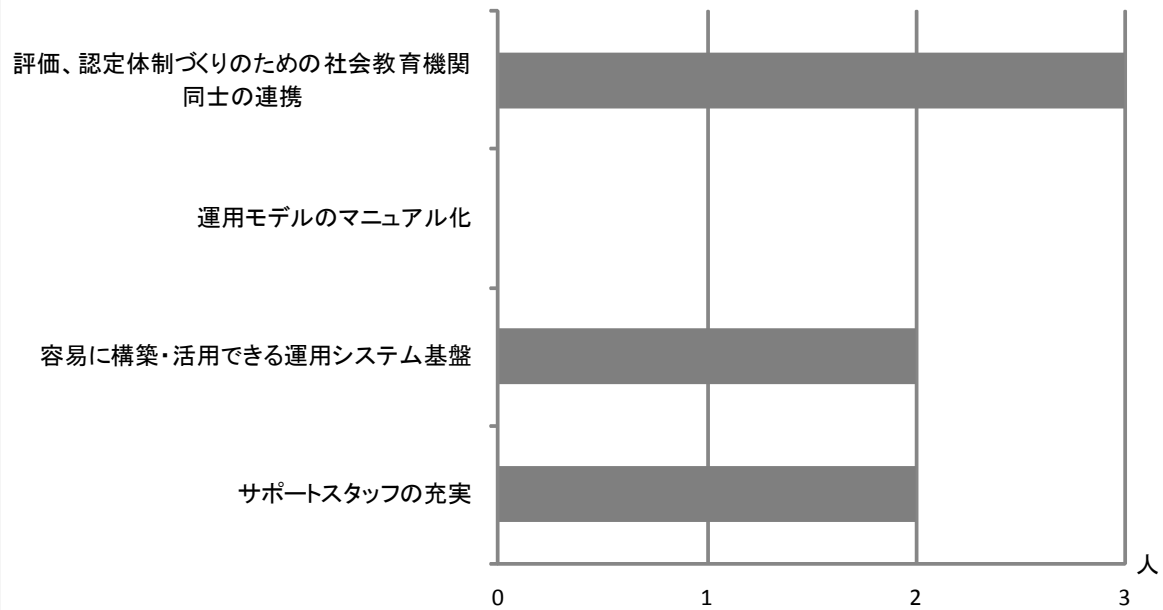


<p>その他の点やご意見や課題などございましたらお聞かせください。</p>	<p>・個々の社会教育機関が、それぞれの地域活動の中で、これらの地域人材を活かす活動を展開するかが重要。</p>
---------------------------------------	--



<p>その他の点やご意見や課題などございましたらお聞かせください。</p>	<p>・個々の社会教育機関が、それぞれの地域活動の中で、これらの地域人材を活かす活動を展開するかが重要。</p>
---------------------------------------	--

問5. 普及のための運用モデル実証を富山で実施してきましたが、これを他の地域で実施する場合に、有効なもの、また可能性を感じる項目を選んでください。(複数可)

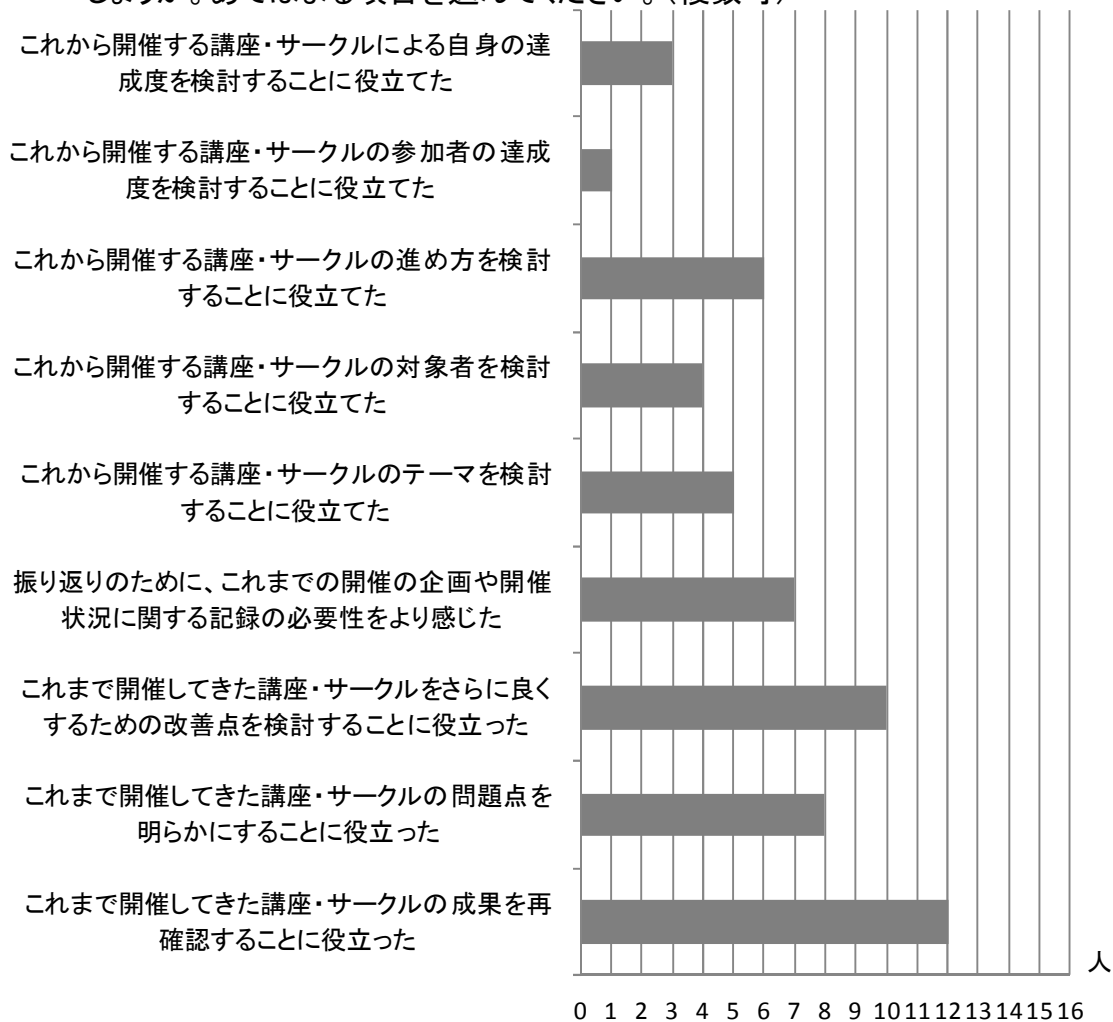


その他の 点やご意 見や課題 などござい ましたらお 聞かせく ださい。	・人材発掘の仕組みとして、教育機関が連携して推進していくための事務局が必要になる。
--	---

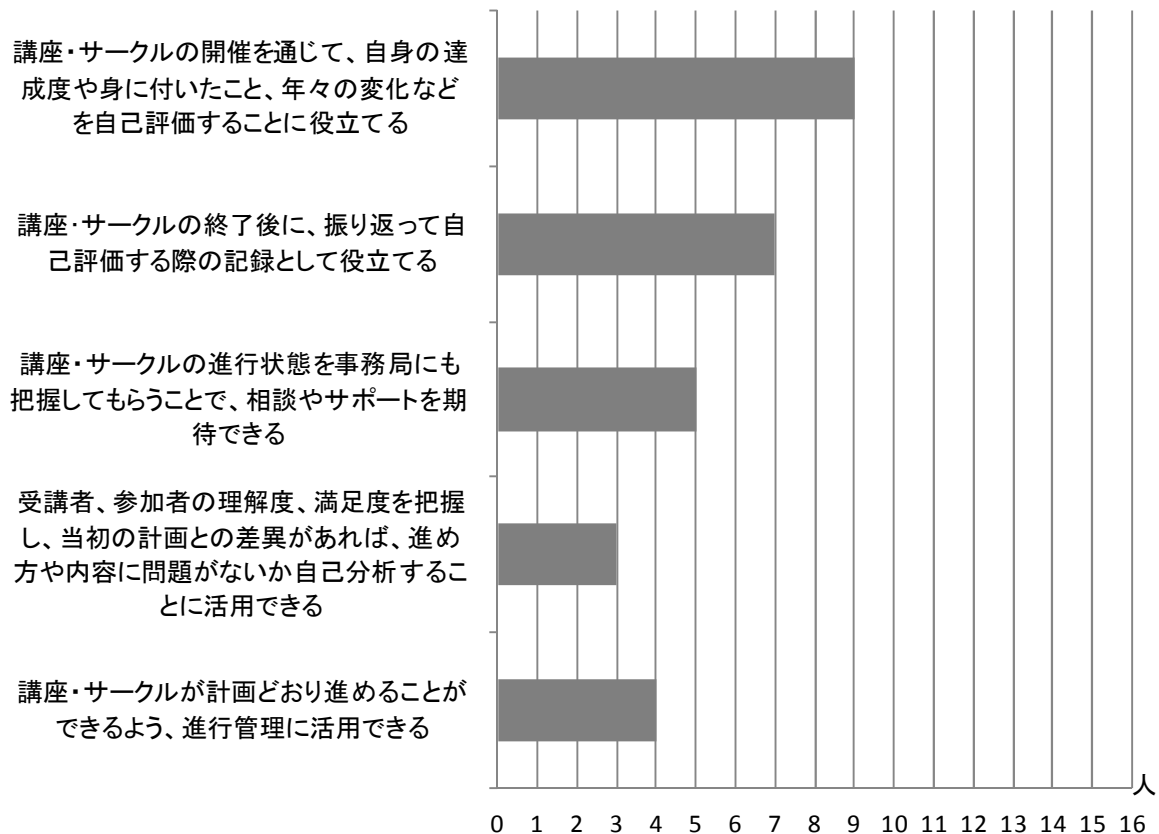
<p>問6. 本事業では市民の学習成果を評価し、社会に活かされるモデルを開発し、その効果を検証してきましたが、これを継続的に運営していくための課題、またどのような体制、仕組みが必要なのか、ご意見ございましたらお聞かせください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域人材として認定された方々が、より多く地域での活躍の場を得て、その活躍が広く地域で評価される循環ができなければ、継続的運営が困難になる。県民カレッジや公民館など地域の社会活動を推進する行政機関が、地域活性化のモデルとして積極的にこの認証システムを生かすようにしてほしい。 ・eパスポート認定事業のさらなる普及啓発(企業、公務員組織、産業共済組織等で開催される従業員・職員・組合員向け退職・厚生・地域貢献関係説明会等の利用も考えられる) ・eパスポート取得者の人数、分野の拡充 ・eパスポート取得者自身によるネットワーク、団体・組織(NPO?)の立ち上げ ・eパスポート取得者と地域諸団体との連携実践モデル活動の集積・発信 ・社会教育機関同士を横断的に繋ぐ、「協議会」が重要。その組織の継続的・積極的運用のための「事務局」の運営母体が必要。その事務局の費用負担の仕組みとして、参加機関からの年会費と、県からの助成金で運用すること。
---	---

資料8 市民講師アンケート結果

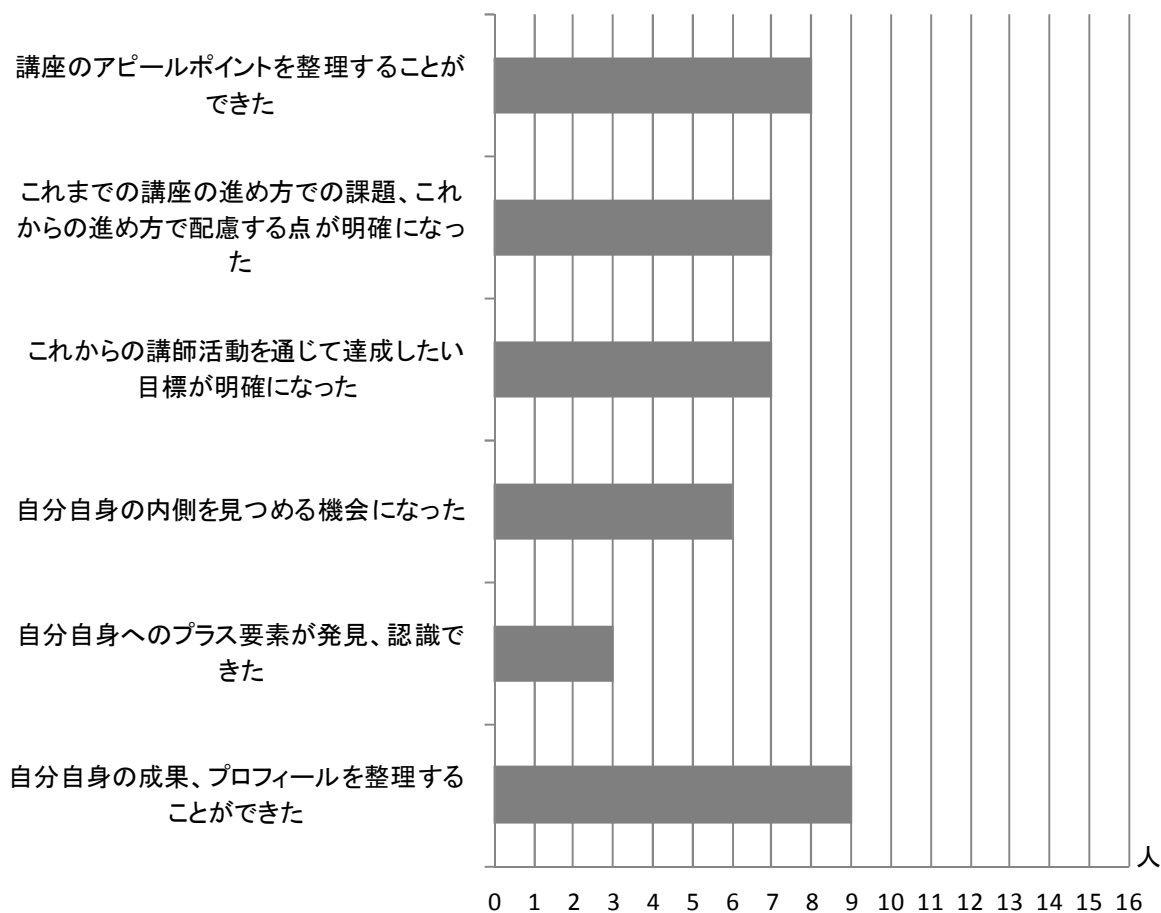
問1. 今年度の講座・サークルの企画にあたり、これまでを振り返り、良かった点や見直す点を整理し、今年度の企画に反映していただくため、チェックシートやワークシート、講座設計書、講座企画書をご用意しました。これらを利用して、どのような効果や可能性を感じられたでしょうか。あてはまる項目を選んでください。(複数可)



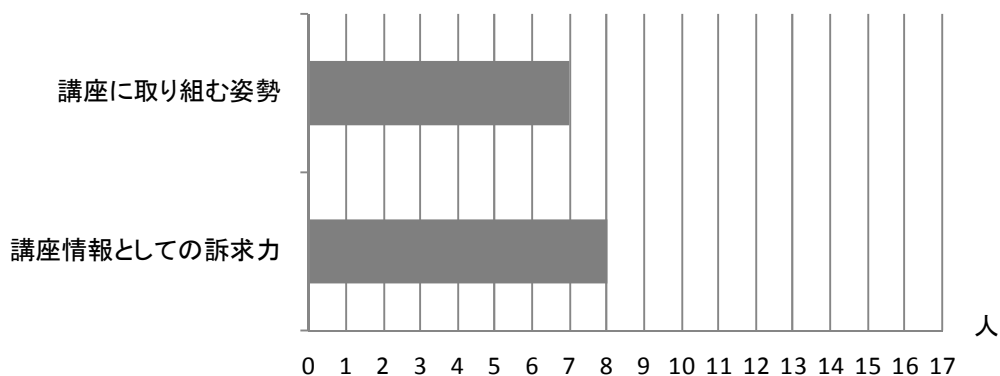
問2. 企画段階で活用いただいたチェックシート、ワークシート、講座設計書、企画書は、「マイ・ポートフォリオ」機能によってファイリングしていただきました。また、今後の開催期間中は、主な状況を記録し、当初の企画段階の検討と照らし合わせ、必要に応じて参加者への対応や、開催内容の見直しを行うことに役立てることができるようにしました。このような「ティーチング・ポートフォリオ」の活用について、どのような活用を期待し可能性を感じられますか。あてはまる項目を選んでください。(複数可)



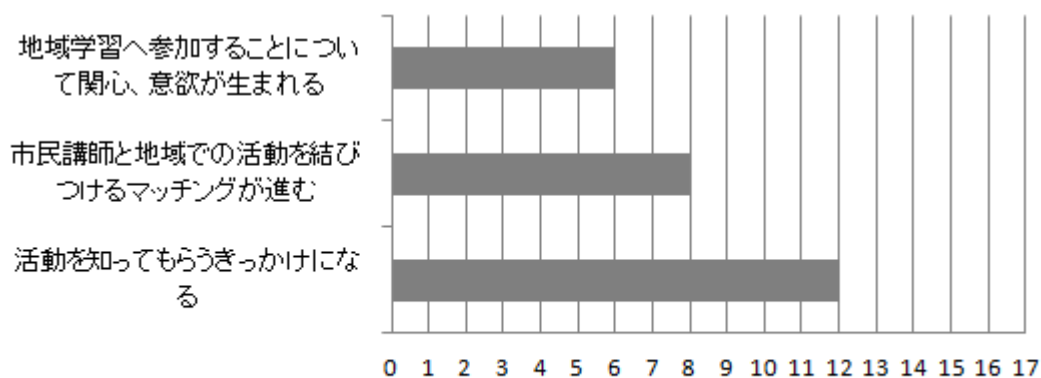
問3. 講座企画におけるティーティングポートフォリオの活用に加えて、市民講師として自己PRシートに講師活動の目標や成果、進め方、アピールをまとめていただきました。これはプロフィールシートという形で講座開講時に講師情報として公開されます。この自己PRシートの作成において、どのような効果があったのか、あてはまる項目を選んでください。(複数可)



問5. 自己PRシートはプロフィールシートとして講座紹介ページに掲載されます。これについてどのような効果を期待しますか、あてはまる項目を選んでください。(複数可)



問6. 地域eパスポート研究協議会で地域人材として認定されたことで、地域eパスポートホームページや富山県民生涯学習カレッジの人材データベースに登録されました。これにより公民館などの地域の社会学習機関から出前講座などの形で要請がかかり、市民塾での活動に加えて、地域での活動機会が広がる可能性があります。この地域人材の認定について、どのようなことに期待できるのか、あてはまる項目を選んでください。(複数可)



<p>問7. 最後に今回の取り組みについて、ご質問やご意見、ご要望などございましたら、ご遠慮なくお聞かせください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域人材の認定は、実際に活用されることがあって初めて評価されるものであると考えています。 ・一通り終了して改めてゆっくりと振り返ると、大変素晴らしい取り組みだということが分かりました。 ・構造が少々複雑で、自宅で書ききることができなかった。もう少しシンプルなやり方を望みます。 ・これまでも「和歌山県シニアマイスター」(http://wave.pref.wakayama.lg.jp/ikiiki/meister/index.html)など、地域の人材の登録バンクのようなものはあり、知識や技術を伝えられる人材の活用は行われてきているが、講師についてここまで詳しく照会できるものはなかったと思う。これら講師の持てる力を十分に地域に活かせるよう、このシステム自体が広く知られ、利用されることが望まれる。 ・講師としてポートフォリオ作成はかなり手間が多く、難解な部分もあり、たいへんだった。作成をする中で、自分自身の考えや活動について整理できたことはたいへん有意義であった。 ・結局のところ、講座の質をどのように維持するか、向上していくかのアプローチの一つだと思います。これからも様々な工夫・しゅみを積極的に取り入れていただきたいと思います。 ・まずは、このような機会を頂いたことに感謝します。地域人材として認定されたとのことですが、私自身、まだまだ中身が不十分です。 ・本職とは別の立場での「自分」を確立するために、大いに役立つと感じていますので、今後、少しずつでもこれに相応しい者になれるよう努力したいと思っています。 ・これをきっかけに、講座開催への意欲が更にわきました。ありがとうございました。 ・自己PRシートの作成は自己分析に役に立ちました。ストレングスファインダー的な要素があると登録したい人も増えてよいかと感じました。
---	---